夕刊（日曜、祭日休刊）　常磐毎日新聞　第1472号　昭和30年4月12日（火曜日）　（一）
（昭和30年1月22日第三種郵便物認可）

常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210番

産婦人科
叶醫院
◉第一医院…平市二町目……電三五五
◉第二医院…常磐市湯本駅前…電四一〇

平少年鑑別所落成

去る二十八年から平市六人町地内に、磐城土建請負いで完成を急いでいた平少年鑑別支所＝所長塩秀夫＝がこの程でき上り、十二日午後二時から法務大臣代理、仙台管区長代理、福島検事正、平市長など来賓多数が列席して盛大に落成式を挙行した。この建物は坪数七十坪、総工費五百万円を投じた近代的建物で収容人員は最高二十名と云われている。

現金七千圓強奪

花見客連れ出し暴行

常磐市湯本字三函九八幅子販売商新井秀雄さん(四三)は十一日夕刻から平市松ガ岡第二公園で同僚十数名と花見宴会をやり、酔つて同所に寝ていたが午後十一時ごろ見知らぬ男にゆりおこされ、家へ帰ろうと腕をとられたまゝ内郷市と平市の境目、新川土堤までつれて行かれ顔面、頭部背中などをめちやめちやに殴られたうえ、所持金七千余円を強奪されたと平署に届けでた。

被害者新井さんの話によると強奪犯人は一見紳士風ともみられる若者で、以前どこかで会つた記憶があるというが、事件については管轄地区の内郷署で調べている。

市政批判の座談会

平青年同志会

平青年同志会では次の日程で市政批判座談会を開く

▽十二日午後七時より下高久馬場公民館▽十四日午後七時より豊間町灘磯公民館△十五日午後七時より飯野館門寺▽十六日午後七時より中神谷公民館▽十九日午後七時より草野赤沼公民館

水槽と號外問題

青年同志会で再質問状

平青年同志会では十一日再び水槽問題と市政便り号外発行問題について市当局に質問状を提出した。これは第一かいの質問状に対する解答をいまだ受けていないが、伝え聞くところによると▽水槽は国家消防庁の検査で合格済みであるからザルでない▽市政便り号外は市政便りの公報活動の使命にかんがみしかも予算の範囲及び発行しているのだから批判の対象とならないとの意向のようであるが、同志会は不満であると言うもので、改めて当局の解答を要求している。

正解は一つしかない

これに対し市当局では「何かい質問されても解答は一つしか有り得ない。号外の問題も公報の使命に基いて発行している号外の何ものでもないし、その責任の云々に至つては笑止の決決である、」と一笑に付している。

再質問要旨

青年同志会の再質問要旨は次の通りである。

「赤井の公民館で行つた青年同志会の座談会席上、平駅連区分会の滝口氏より水槽問題で特に発言あり、数字をあげてザル水槽を立証した、また四丁目附近でもザル水槽だと言う声が多く市民の大半は疑つている、この市民の不安を解消するために改めて水槽の立会検査を要求するまた市政便りの号外は責任者の佐藤総務部長が企画立案に関知せず、土木課長が勝手にやつているとか号外を発行しているとしか考えられない、市民のほとんどはこの号外発行を正しいと考えていない、依つて発行部数と経費を詳細に公開せよ」

百万圓の荒稼ぎ

カゴ抜け詐欺の余罪

常磐署を舞台にカゴ抜け詐欺を働き常磐署に逮捕された栃木県阿武郡葛生町生れ住居不定無職吉田勇(三)が引きつゞき常磐署の取調べをうけていたが、山形、東京、原ノ町などでも巧言をあやつつて金品を詐取していたことが判明二十一日身柄送検された。

今までの調べによると昨年四月十四日東京都新宿区柏木町五丁目興業材料商的場稔さん(三四)方を訪れ、駐留軍用放出粉ミルク二百二十五ポンド入り五十タルを一ポンド七十円で世話したいからと八十万九千余円を詐取したのを初め、同年十月二十六日山形県東村山郡天童温泉「つるや旅館」に宿泊中、同館の息子襄雄さん(三)に山形市にカメラを買いに行こうとさそい、一万五千円足りないから貸してくれと欺したり、宿泊料もふみ倒して逃走、更に去る三月十四日夕刻、傷害致死は福島刑務所に服役中の原町市南新田字南東原食料品店営町信一さん方をたづね留守をあづかつている妻ヤス子さん(三四)に「主人の友達なのだが福島へ行くついでに面会してくるから」と云つてその日は去り二、三日後再び同家に来て、旅費千二百円と自転車（一万八千円相当）洋傘等を詐取、越えて日午後四時三十分ごろ衆議院議員選挙違反容疑で平署に留置されていた常磐市鹿島村会議長四家重雄さん(六〇)宅から「四家さんに差し入れをたのまれたから」といつわり、饅頭をつれて平署まで来て、預つていたオーバー、背広の他現金三千円、時価六万円相当をカゴヌケで詐取したもの

吉田は常磐署に捕まつてカゴヌケ詐欺がばれたときも朝鮮生れ朴基禧(三七)と名乗つていたが、車田係長の鋭い追求にあつてバクの皮をむかれてしまつたという徹底した詐欺漢、自供をあわせると詐欺七件総額は約百万円にのぼつているなお吉田は詐欺前科五犯の強か者で、山形署から手配中のものであつた。

競輪場で死亡

平市学ノ前十一自動車修理業坂本梅二さん(四九)は十一日午後三時三十分ごろ平競輪場で観覧中心臓マヒで死亡した。

学校基本調査

平市教育委員会では市内小、中学校の三十年度学校基本調査事務打合会を十八日午前九時三十分から石城地方事務所会議で開らく。

副会長に菊地氏

東部石炭連で推せん

東部石炭連盟では、日本石炭鉱連理事が四月二十日で任期満了となるので、このほど評議員会を開催して次の十氏を推せんすることを決定した。

▽理事（副会長）菊地寛実（高萩）▽理事（常任）菊地寮二郎（鳳城）伊藤英蔵（関本）長岡孝（東部）▽理事、小田吉次（陽出川）池田光之助（大昭）内田愈（三和）戸部光衛（富内）山口浩（山口）谷沢秀吉（常磐合同）

なお東部礦選役員は次の三氏を再選した。▽会長、岩川与助▽副会長、菊地寛実▽専務、長岡彰。

諸橋平市長代理

市長、市議選供託者

市長、市調立候補の供託者次の通り、

▽市長市、郭橋久太郎、▽市議平市小松茂　志賀秀二郎、会川伊重、塩演瑛、小野栄一、柏原秀蔵、大泉信雄、水竹伊之助、志賀伝吉、松浦直恵▽内郷市、高橋昌平、猪苅徳助、神好一郎、佐藤真吾、菅原一郎、▽常磐市、菅波正雄、野木文作、宵木安雄、磯上佐衛司、吉田ユキ鰺岡正次、中川国雄　小野英二郎　越田文雄、大平国平、比佐明、岡助一、上野己之吉、日野俊男、大越貞一、簗谷吉三郎、大平武一、滝義勝

ハイヤーにはねらる

十一日午後零時十分ごろ平市神谷高瀬戸地内国道上を横切ろうとした同字農業志賀ミチ子さん(三〇)は四倉方面から疾走して来た平市才槌小路平和タクシーのハイヤー＝運転手遠藤信男(三〇)＝にはね飛ばされ頭部、腰に全治二カ月の打撲傷を負つた。

大穴で沸く

平競輪活況

四月平競輪後節は春日和に恵まれた九、十、十一の三日間に亘つて開催されファンの出足も良く、三日間の売上げは三千百五十二万九千七百円となつており一カ月の目標額にあと一息という所までこぎ付け六日目七レース二一で四万六千百八十円と平競輪始まつて以来二番目の穴がでた。的中者は七名で場外三枚、若松一枚、郡山二枚、場内一枚となつている。

砲弾を発見

十一日午後四時三十分ごろ長橋町専売公社裏新川に砲弾一個が（長さ一尺）あるのを魚釣り中の内郷市小島町字川崎佐久間三紀君(一五)＝平三中三年生＝が発見平署に届けでた。

列車に吹飛ばさる

十一日午後四時五十分ごろ双葉郡刈野村字出口地内常磐線で同字農業佐藤正義さんの二女ユミ子ちゃん(三つ)は列車にとばされ頭部を強打して生命きとく。

引込線ではねられ重傷

常磐市湯本日渡野菜商五十嵐勇次郎さん(五四)は十一日午前七時ごろ同市宝海地内常磐炭砿長倉専用線を自転車で通行中、後方から来た列車にふれて転倒、湯本砿病院に担ぎ込まれたが右足骨折、背に打撲などで重傷。

出生死亡

十一日届出（敬称略）

出生＝鎌田町指物職沢田健五二女美子、草野網谷字扇作農業会川遠平三女百合江、五丁目店員鈴木正一長女美子、

死亡＝六間門無職高本フサ(六七)、鍛冶町無職鈴木トク(七四)、赤井字田町無職小川小太郎(六五)

天気予報

今晩＝南よりの風晴れの天気でしよう

明日＝南よりの風で遅くなつて北西の風となり、次第に曇りがちの天気でにわか雨が降るでしよう

海上＝夜半過ぎから南よりの風となり、風波が多少あるでしよう

本社来訪

県立平工高校長に新任の富田高明氏は十一日着任挨拶のため来社

磐城女子高校長に着任した佐藤周吉氏は新任あいさつのため十二日本社来訪、

スタンドバー
若草
平市紅小路（大床横）
…明るい…
…静かな…

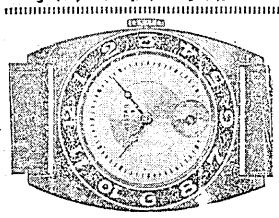
銘菓
平凡

地下足袋
運動靴
長靴
専門店
靴屋

天気予報

看護婦　家政婦の
御用命は……電三〇七番へ
労働大臣認可
看護婦
家政婦
斡旋所
但派出多忙会員募集

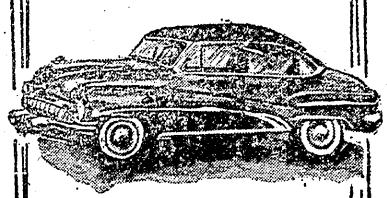
時計の御用命は



時計は…精工舎とスイス
万年筆は…セーラー万年筆
◉平指定商チケツト
御利用下さい◉
山崎時計店
平市五丁目　電991番

不動産売買・仲介鑑定貸家斡旋
福島県知事許可公認取引所
平地建物取引所
平市才槌小路踏切際色川材木店内電三六一番

貸切の
御用命は
電話640番



尼子タクシー

昭和30年4月12日（火曜日）第1472号　常磐毎日新聞　（新聞定価1カ月80円・1部3円）第三種郵便物認可　（二）

松ガ岡公園の酔興
小ネコになつた大虎

第二公園の大桜の下にムシロを敷いて二人の中年紳士が、静かにサカズキを交わしている。一人は小柄なナスビ型の紳士、もう一人はヤセてはるが身長の長いヘボキウリ型の紳士である。

仲々双方ともいける口で瞬くまに一本を平らげて、更に追加を注文している、のむほどに酔うほどに芝居気たつぷりの口上で「いま一こん参ろうぞ」「これは、これはかたじけない」などと、やつているうちはよかつたが、傍らでみている見物衆もニタリ、ニタリと二人の会話を聞いている、

そのうち小柄のナスビ大将は、丈夫もあるガケ下に転落してしまつた。ポキウリ殿は、この場を逃げ出そうと考えたが、帽子を懐中に帰りかけたところ、スプリングの端が垣根に引ツかゝつて離れない。てつきりナスビ殿に掴つたと感違いしてか「そこはなせ、是非なき用事出来のため急ぎ帰宅せねば相成らんと」大あわてにあわてゝ走り出そうとする瞬間、アツと言う間にもんどりうつて一転すれば猫となる…

戦没者追悼式

平市では十四日午後一時から市公会堂で戦没者追悼式を挙行、式終了後引続き平遺族会主催の慰霊祭も併せて行われる。

アメリカンスクールの良い子達
平窪の療護園を慰問

東京都目黒区上目黒に在る東京で唯一つのアメリカンスクール学院の中等部児童一行十五名が、平市平窪福島整肢療護園に不自由児を慰問のため十三日午後一時三十分平着急行で来平する。

同学院の児童らは昨年暮に、整肢療護園児らの生活記録映画「光の歌」の試写会を文部省で観賞して大いに感激し、生徒自治会が申合わせ慰問品として、オモチヤ、学用品、古着などトラツク一台を送つてくれた子供たちであり、兼ねてから療護園を訪問、不自由児らとの交歓会を希望していたのが、ようやく実現することになつたもので、一行の日程は一泊二日、十三日夜は同園内で晩餐を共にしながら交歓会を催し、同夜は同園に宿泊翌十四日は川前渓谷を探訪してツツヂを観賞、同日午後三時五十八分平発列車で帰京する予定である。

届出用紙受領者
平の市長選と市議選

平市会議員選挙は十五日の告示を控えて、立候補を予想される人々の動きも活発となつて来たが、平市選挙管理委員会から立候補届出用紙をとつて行つた人は十二日までに次の人達があつた。

▽永山敬栄（盤崎沼の内字新町）金吉政通、柏原秀蔵、堀口唯七郎、鈴木寅次郎、大泉信雄、石山一治、大越秀吉、塩沢瑛、金子松男、片寄保、金川伊重、佐藤泉一、町田亀治、熊谷保高、菅島貞久、志賀秀三郎、志賀伝吉の十八名

一方平市長選挙届出用紙は野崎満蔵、諸橋久太郎の二氏がそれぞれ十一日用紙を受け取つて帰つた。

好間中で道徳教育講演

第三支会小中学校々長会主催の道徳教育講演会は十三日午前十一時から好間中学校に金沢大学教授大平勝馬教師を迎え「現代道徳教育の方向と実践構想」と題しての講演がある。

丹野組長を再選
平市職員組合

平市役所職員組合では九日午後一時から公会堂本館で組合大会を開らき、役員改選では組合長に現丹野由雄氏、副会長鈴木重蔵氏、豊

記長に勝倉文夫氏が決定した他、組合委員二十名を二十三名に増員デコボコ給与調整の件については十%でも二十%でも調整してもらい、今後も交渉を続ける。昇給昇格の件は規約を改正するか、具体的昇給制度を作る事にする。物質部の拡張については全面的に支所の人に利用してもらい、支所に対し、出張所を設置する事などを決めた。

城山の火事

十一日午後六時十分ごろ市内旧城跡鉄道官舎鉄道員東泉末松さん方から出火台所板間約一坪を半焼ほゞけつけた近所の人達の手で消し止め大事に至らなかつた。

原因は夕食時の石油コンロの不始末から。

車内で置引

十日午後四時二十分平発磐越東線五二列車に乗車していた双葉郡龍田村大字井出土木業木戸光国さん(四三)は綿棚の上に置いた皮製手提カバン、ワイシヤツ、ズボンなど時価一万円相当を盗られたと平鉄道公安室に届出た。

水死体で發見
磐城丸乗組員

十一日午前十時ごろ小名浜港三千トン埠頭付近で同市なぎさ漁業淡島与七さん(四三)が小舟で作業中午後二十三、四才くらいの男の水死体がいかりになつているのを発見小名浜海上保安部に届け出た。

同保安部で調べた結果磐城丸乗組員＝仙台市荒巻字山田懲栗幸一さん(三三)と判つた。

懲栗さんは去る三月東北大学農学部生産課を卒業、このほど完工した指導船磐城丸の甲板員として採用されていたものだが同船にはまだ一度も乗船しておらず、去る八日夕方酒のみに町に出かけたまゝ行方不明とつついた。

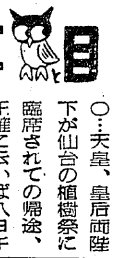
船にもどろうとした際足をすべらして転落したものと見られているが、懲栗さんが行方不明になつているにもかゝわらず、行政官庁にその手続きもとらず出航した磐城丸には船舶法十九条違反の疑いありとして、同海上保安部ではその責任も追究することになつた。

お召列車とダイナマイト

○…天皇、皇后両陛下が仙台の植樹祭に臨席されての帰途、正確に云えば八日午前十一時五十五分ごろ、茨城県と福島県の境あたりの常磐線路上にダイナマイトが落ちているという事件が突発した、茨城県警察本部から平鉄道公安室に連絡があつた

○…沿線の警備に万全を期していた平鉄道公安室では、とんでもない事故であると係官一同が危険物の落し場所を各駅及び茨城県高萩署に問い合わせるなど、刻一刻迫るお召列車の通過時間に気をもみながら真相をたしかめていた、ダイナマイトが一本ころがつているのを同部落隣病舎のおばさん宝七が発見して近くの駐在所に届けたのが事件の発端となり、どこでどう云う間違いからか本線となつてしまつた

○…ダイナマイトは県境に入り込んだ砿派警察隊が使用するもので、その日は同隊人夫多来町酒井某(三〇)が自転車につんで運搬中デコボコ道の為落したもので列車妨害か？と取締当局の神経を使わせたダイナマイト事件も御通過直前に解決し、お召し列車は沿道をうづめた人々の歓声と桜に見送られ乍ら宮城へと進行して行つた。……



※お花見の※
折詰、仕出し
お値段は如何様の……
御相談にも応じます……
割烹
開花
平市田町　TEL1389

謹啓　桜花らん漫の候御清適の御事と拝察いたします
今の度平市主催の戦没者追悼式を来る **四月十四日午後一時から平市公会堂**において挙行いたします
尚式終了後遺族会主催の慰霊祭も併せて施行いたします御繁忙中恐縮に存ますが御臨席賜りたく御案内申上げます　御通知洩れ等もありましたら御誘い下さる様御願い致します
昭和三十年四月十二日
平市長　諸橋久太郎
遺族殿　遺族会長　小松茂

産地直送
石城畜産牛豚肉卸小売価格
卸売　貫当り
牛枝肉極上肉　九〇円より五〇円
豚枝肉極上肉百一〇円より九〇円
小売　百匁あたり
牛肉極上肉　百六〇円より百円
豚肉〃　百八〇円より百四〇円
◉多少に拘らず配達迅速！
平市正内町（第三小学校通り）
舟津屋本店　TEL四一七
常磐市湯本上町踏切前
舟津屋支店　TEL三〇七